

これまでに行った研修のカリキュラム例（平成19年実施）

	時間	科目名	内容
1日目	10:00-12:00	PR館の視察	・水の科学館
	14:00-16:00	PR館の視察	・水道歴史館
2日目	9:30-12:00	浄水施設の運転管理及び高度浄水処理	・既存施設から高度浄水処理施設への転換 ・高度浄水処理説明及び見学
	13:30-16:00	浄水処理施設の水質管理及び浄水設備維持管理	・浄水処理施設での水質管理と検査方法
3日目	9:30-12:00	水源管理の水運用	・水源管理について
	13:30-16:00		・水源地視察
4日目	10:00-10:40	膜処理	・膜ろ過導入の長所及び短所並びに維持管理について
	13:10-15:30	PFI事業導入	・PFI事業導入による効果、職員構成の変化、維持管理費用など
5日目	9:30-12:00	小規模浄水処理及び藻類管理	・浄水処理における藻類の影響と対策など
	14:00-16:00	研修評価等	・評価会及び懸案問題などの検討

東京都水道局では、毎年多くの研修・視察を受け入れています。昨年度だけでもアジネット加盟都市の2都市17名を含む47の国と地域から425名の研修生や視察者を迎えており、アジネット事業においても各都市の要望に応じた期間・内容での研修実施が可能です。